

## 講座内容 MICE 概論【全3回】

### 本講座の狙い：

MICE は都市にとって重要な経済施策です。本講座では事前に、教材として「MICE ビジネスベーシック\*」を配布(郵送)し、MICE の基礎を学びます。社会人及び MICE 業界を目指す学生も募集し、幅広い年代で次世代を支える MICE 人材育成を目的としています。受講者には、3回の講義の内容を元にワークショップスタイルにて、新しいMICE のアイデアをお聞きます。

また、受講後に講座を通じて学んでいただいた事を、e-ラーニングでフォローアップいたします。この機会を是非ご活用ください。

### \*「MICE ビジネスベーシック」とは

令和2年度に、公益財団法人東京観光財団が作成したテキストです。今後、MICE 業界を目指す方々が、MICE について、基礎から順序だてて学ぶことができるように体系的にわかりやすく解説しています。MICE の企画・開催に携わった事業者や学生のコラムなど「MICE を肌で感じた若い世代」の声の他、巻末には MICE 業界団体リストや MICE 業界用語集も収録されています。



※教材を事前にご覧になりたい方は [mice-global@tcvb.or.jp](mailto:mice-global@tcvb.or.jp) までご連絡ください。教材データをご案内いたします。  
(都内在住・在勤・在学の皆様が対象となります。)

	日時	講義項目(予定)	講師
第1回	12月8日(水) MICE 概論 ① 10:30~11:30	<b>【MICE の基礎知識と種類】</b> MICE とは何か、基本構造から学び、M(ミーティング)、I(インセンティブ)の実施までのプロセスや開催の意義を学びます。 第1章 MICE の基礎知識 第2章 ミーティング 第3章 インセンティブ	小島 規美江氏 (株)JTБ 総合研究所 コンサルティング事業部 交流戦略部 MICE 戦略室長
第2回	12月8日(水) MICE 概論 ② 13:30~14:30	<b>【MICE の種類と海外のMICE 誘致動向】</b> C(コンベンション)、E(展示会・イベント)の概要を学び、海外における誘致の状況及び都市が考えている戦略等を事例も含めて学びます。 第4章 国際会議 第5章 展示会とイベント 第6章 海外におけるMICE 誘致	
第3回	12月8日(水) MICE 概論 ③ 14:50~15:50	<b>【新たなトレンドとこれから期待される人材】</b> ポストコロナにおける、MICE の開催形態、東京が今後取り組むべき方向性など、次世代のMICE 業界を担う受講者の方々にもアイデアをお聞きます。 第7章 MICE における新たなトレンド 第8章 MICE 都市・東京 第9章 次世代の活躍が期待されるMICE 業界	

(講師、講義内容及び開催順序は変更することがあります)

**講座内容**  
**国際会議【全4回】**

**本講座の狙い：**

ポストコロナに向けて都市間における国際会議誘致競争の過熱が予想される中、安全・安心対策やハイブリッド対応など、現在の状況を踏まえつつ、新しい時代の国際会議の誘致・開催に対応するためのグローバルスタンダードを身に着け、スキルの向上を図ることを目的としています。

	日時	講義項目(予定)	講師
第1回	12月9日(木) 感染症リスク 10:30~11:30	<p><b>【安全・安心な国際会議開催の準備と対策について】</b> ～事例紹介を交えて～</p> <p>ウィズコロナ、ポストコロナにおける会議開催にあたっては、安全・安心への対策が欠かせません。運営サイドの視点より、安全・安心な国際会議開催に向けて、各ステップにおける重要な要素や特に配慮すべき点など、実際に開催された会議の事例を交えて学びます。</p>	<p><b>中村 祥二氏</b> 日本コンベンション サービス(株) 国際会議部 部長</p>
第2回	12月9日(木) 実務ノウハウ 13:30~14:30	<p><b>【国際会議の誘致から開催地決定まで】</b> ～ホテルに求められること～</p> <p>ポストコロナに向けて、国際会議誘致の都市間競争の激化が見込まれる中、今一度、国際会議誘致から開催地決定に至るまでの流れを捉えつつ、サイトビジット(視察)やクロスボーダー契約など、会場として押さえるべきポイントを中心に学びます。</p>	<p><b>沖崎 晃一氏</b> (株)パレスホテル 取締役 国内営業部 兼 グローバルセールス部 部長 ※一部TCVBによる翻訳あり</p>
第3回	12月9日(木) オンライン会議 ノウハウ 14:50~15:50	<p><b>【ハイブリッド会議の運営について】</b> ～PCOの立場より～</p> <p>ハイブリッド会議はこの1年間で急速に進化し、開催形態として今後も定着すると言われています。リアルとオンラインをインタラクティブに繋ぐなど、今後の発展も期待されています。PCOの立場から実際に開催された会議の裏側を紹介しつつ、ハイブリッド会議の運営について学びます。</p>	<p><b>西村 郁子氏</b> (株)コングレ コンベンション事業本部 東京事業部 部長</p>
第4回	12月9日(木) 海外講師(録画) 16:10~17:10	<p><b>【グローバルハイブリッド会議の実態】 ※録画配信(日本語字幕あり)</b> ～海外主催者が語る～</p> <p>2022年に東京開催が予定されているOne Young Worldの主催者が今年のミュンヘン大会で実施したハイブリッド開催について、実体験を交えて紹介します。ウィズコロナにおけるグローバルハイブリッド会議の実態と今後の可能性を学びます。</p>	<p><b>Karen Lacey氏</b> Summit Director One Young World</p>

(講師、講義内容及び開催順序は変更することがあります)

## 講座内容 インセンティブツアー【全4回】

### 本講座の狙い：

安全・安心な「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(東京2020大会)」を無事終えた東京は、インセンティブツアーを主催する海外企業やミーティングプランナー等から更に注目が集まるようになりました。本講座は、今後リアル開催が期待されるインセンティブツアーの誘致・受入をしていく上で必要な示唆に富むアイデアや事例やノウハウ等を提供することにより、ポストコロナに対応し得る、グローバルスタンダードを身に着けた人材を育成し、スキルの向上を図ることを目的としています。

	日時	講義項目(予定)	講師
第1回	12月10日(金) 10:30~11:30	<b>【インセンティブの現場から】</b> 国内外のインセンティブツアーやイベント等に係る豊富な経験を有し、長きにわたり業界に貢献し続けるレジェンドによる講義となります。聴講後、すぐにも現場に出てチャレンジしてみたいこと間違いありません。ポストコロナでいち早く現場感覚を取り戻すための良いきっかけとなることでしょう。	<b>森本 福夫 氏</b> Business Events Advisor
第2回	12月10日(金) 13:30~14:30	<b>【インセンティブツアーを忘れられない思い出にするために】</b> インセンティブツアー実施にあたり重要な位置づけとなるホテル選定。インバウンドをゼロから始めたホテルが積み上げてきた経験、ゲストであるミーティングプランナーや主催者の心を掴むために行ってきた取組は、ホテルでなくとも業界に関わる誰もが必要なスキルばかりです。現場に生かすための手法を学びます。	<b>堀井 憲太郎 氏</b> ホテル雅叙園東京 営業部 支配人
第3回	12月10日(金) 14:50~15:50	<b>【インセンティブツアーの成功にとって重要な商品開発・イベントデザイン】</b> コロナ禍においてもクリエイティブかつユニークな発想で手掛けた多くの案件・事例をもとに、ポストコロナに向けて今行っておくべきことは何なのか、商品開発・イベントデザインにおける課題やその解決方法について学びます。	<b>グライント・ホルト 氏</b> THE J TEAM(株) 代表取締役
第4回	12月10日(金) 海外講師(録画) 16:10~17:10	<b>【東京2020大会を振り返って】</b> 東京2020大会のために来日し、アスリートや競技関係者等のハンドリングをされた数少ないスポーツエージェントである講師の実体験と海外ミーティングプランナーの視点から、ポストコロナにおいて東京が目指すべきこれからのMICEや新しいイベント(E-sports等)の可能性について学びます。	<b>Andreas Engels 氏</b> Director of Operations teamtravel International GmbH (DMC/スポーツイベント)

(講師、講義内容及び開催順序は変更することがあります)

**講座内容**  
**テーマ別【全6回】**

**本講座の狙い：**

変化の激しい国際トレンドの潮流を把握するべく、各分野に精通した講師による講義を予定しております。特に、過去の講座のアンケートで要望の多かった専門的なテーマを横断的に網羅するとともに、「新しい日常」に対応した取組など最新の情報を盛り込んだ講座になっております。

	日時	講義項目 (予定)	講師
第1回	12月13日(月) イベント 10:30~11:30	<b>【東京ビエンナーレにおける地域を巻き込んだ取り組みについて】</b> 「東京ビエンナーレ」は「東京」を舞台に2年に1度開催する国際芸術祭。世界中から幅広いジャンルの作家やクリエイターが東京に集い、地域に深く入り込み、自治体、社寺、学校、企業、住民の方々と一緒に作り上げていく新しいタイプの芸術祭です。多くの影響力のある地域・企業や関係者と共創関係を構築し、相乗効果を発揮することが、イベントの実施においていかに必要か、事例を交えて学んでいきます。	中西 忍氏 東京ビエンナーレ プロジェクト プロデューサー
第2回	12月13日(月) エリア マネジメント 13:30~14:30	<b>【DMO 設立に向けての取り組みについて】 ~MICE 誘致に向けての道のり~</b> DMO 芝東京ベイは、2021年9月に50以上の地域関係者と連携して設立した新しいMICE 誘致組織です。ウォーターフロント、羽田からのアクセスの良さ等を活かして、地域経済の活性化を目指す事に合わせて、MICE 関連施設に限らず、地域の飲食店やエンターテイメント施設、地元町会等が連携した「地元密着型のMICE 誘致」を理念に掲げ取り組んでおります。地域や企業との協業など、これまでの取り組みをご紹介します。	田中 敦典氏 DMO芝東京ベイ 事務局長
第3回	12月13日(月) ユニークベニュー 14:50~15:50	<b>【ユニークベニュー活用によるイベント価値向上とその開催目的達成について】</b> ~その課題と解決におけるヒント~ ユニークベニューショーケースイベントを実施した柴又帝釈天&参道商店街やその他の事例を交えて、ユニークベニューを活用したイベントの大きな魅力を紹介します。また、ユニークベニューでのイベントならではの課題を抽出し、解決手法についても学びます。	伊藤 弘一郎氏 (株)JTBC 虎ノ門第三事業部 営業担当部長
第4回	12月14日(火) 展示会 10:30~11:30	<b>【ウィズコロナ期のビジネスイベント業界に必要な対策は?】</b> メッセフランクフルトはドイツ・ヘッセン州フランクフルト市に本社を置く、約800年の歴史を誇る世界最大級の国際見本市主催会社です。 私が役員を務める日本展示会協会では「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」を策定し、緊急事態宣言下でも展示会を開催してきました。本ガイドラインは最新の状況に合わせて順次改訂されています。展示会のみならず、ビジネスイベント業界全体においても貴重なウィズコロナ期におけるイベント開催事例を通し、ビジネスイベントにおける感染症対策について学びます。	梶原 靖志氏 メッセフランクフルト ジャパン(株) 代表取締役社長
第5回	12月14日(火) SDGs 13:30~14:30	<b>【MICE サステナビリティの実践と事例】</b> コロナ禍においてサステナビリティへの関心が世界規模で高まる中、MICE の現場でどのような実践が可能か、そしてSDGs の達成に向けて MICE 業界として何ができるのか事例を交えてご紹介します。	熊田 順一氏 (株)JTBC 総合研究所 主席研究員 兼 グローバルマーケティング室長
第6回	12月14日(火) テクノロジー 14:50~15:50	<b>【新たな交流の世界観を創造するハイブリッド型プロデュース思考とは】</b> MICE 開催の在り方は大きく変化しています。オンラインやハイブリッド開催が主流になっている現在、テクノロジーの有効活用がMICE 開催に不可欠な要素となりつつあります。ハイブリッド型 MICE の現状と、今後活用が期待される新たなテクノロジーなどについて学びます。	井上 義則氏 (株)ノリ園 取締役 社長

(講師、講義内容及び開催順序は変更することがあります)

※ テーマごとの申込みが可能です。